

赤十字かごしま



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

増刊号
2017
Vol. 201



航空機事故救急医療部分訓練の様子(鹿児島空港)

- ❖ 新支部長就任のあいさつ
- ❖ 航空機事故救急医療部分訓練に参加
- ❖ NHK海外たすけあい街頭募金実施報告
- ❖ プレゼントのお知らせ



新支部長就任のあいさつ



日本赤十字社
鹿児島県支部長
三反園 訓

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

このたび、評議員会の皆様からご選任いただき、鹿児島県支部長に就任しました。

皆さま方には、赤十字事業の発展のため、日頃から深いご理解とお力添えを賜り、心から感謝を申し上げます。

さて近年、国内外で、地震、台風等の自然災害や紛争などが発生し、多くの方々が被害を受け、避難所での生活や難民生活を余儀なくされています。国内では、東日本大震災や昨年の熊本地震、県内でも、一昨年の口永良部島新岳の噴火や度重なる台風の災害に見舞われています。

日本赤十字社においては、このような支援が必要な人々や地域のため、国内では被災地への医療救護班の派遣や救援物資の配分、義援金募集等を速やかに実施し、また国外に対しては海外救援金の募集を行うなどの人道支援事業を積極的に行ってまいりました。

ご承知のように日本赤十字社は、「苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命に基づき、医療救護班の派遣や救援物資の備蓄、青少年赤十字の育成、救急法等の講習、医療事業、血液事業、社会福祉事業、国際活動等を行っておりますが、このような人道支援事業は、県民の皆さまのあたたかい善意と、積極的に赤十字活動に参加してくださる奉仕団の方々を支えられています。

本年も引き続き、人道の旗印の下に様々な事業を積極的に推進してまいりますので、お一人でも多くの皆様が赤十字事業を理解し、ご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

台風16号被害地域への対応

平成28年9月20日(火)、台風16号の鹿児島県上陸により、県内では、大きな被害が発生しました。日本赤十字社鹿児島県支部は、被災地域からの要請を受け、迅速に下記の救援物資を輸送しました。

	毛 布	緊急セット	見舞品セット	タオルケット	ブルーシート
鹿屋市地区	30枚	12セット	15セット	20枚	10枚
南九州市地区	0枚	6セット	10セット	10枚	10枚
垂水市地区	180枚	102セット	90セット	90枚	90枚
三島村地区	4枚	2セット	2セット	2枚	2枚
計	214枚	122セット	117セット	122枚	112枚

※地区の緊急用在庫補充を含む



水之上三和センター(垂水市)への救援物資搬入の様子

航空機事故救急医療部分訓練に参加



現場指揮所内での様子

平成28年10月27日(木)、鹿児島空港で行われた「航空機事故救急医療部分訓練」に日本赤十字社鹿児島県支部の救護班が参加しました。

この訓練は、鹿児島空港において航空機事故が発生した際、空港内外の各関係機関が緊密な連携を保ちながら、人命救助から救急医療活動、医療機関までの搬送を迅速かつ適切に実施することを目的として開催されたものです。

今回、日赤救護班は、県内DMATや始良地区医師会、消防、警察、自衛隊等多くのチームと連携し、航空機から搬送されてくる傷病者の応急処置を担当し、本番さながらの訓練を行いました。

日本赤十字社鹿児島県支部では、日頃から、日赤独自の訓練のほか、県内外の様々な救護関係機関が参加する訓練や各種研修に職員を派遣するなどして、救護に関わる体制の強化に努めています。



救護所内での様子

なお、こうした救援物資の備蓄・配分及び救護訓練活動等の参加は、すべて県民の皆さまからお寄せいただく活動資金により賄われております。

いつ起こるか分からない災害に対し、いち早く対応するためには皆さま方の日頃からのご支援が不可欠となります。今後ともご協力をお願いいたします。



NHK海外たすけあいキャンペーン 街頭募金へのご協力 ありがとうございました!



平成28年12月1日(木)～25日(日)、「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施しました。

「NHK海外たすけあい」は、世界各地で起こる災害や紛争、飢餓や病気などで苦しんでいる人びとを救うために、毎年12月にNHKと共同で実施しています。

当県支部では、青少年赤十字メンバーや赤十字奉仕団に加え、かねてより赤十字事業にご協力いただいている久光製薬株式会社の皆さまなどの協力をいただき、県内7カ所で街頭募金を実施しました。



また、12月24日の天文館アーケードでの街頭募金では、NHK鹿児島児童合唱団のご協力によるコンサートも行われ、大好評でした。コンサートの合間には、合唱団の子どもたちも街頭募金に参加し、協力を呼びかけました。

延べ202名が街頭に立った今年は、昨年を上回る総額419,134円の募金が集まりました。

ご協力、誠にありがとうございました。

実施日	場 所	街頭募金活動協力団体
12月11日(日)	プラッセだいわ川内店	久光製薬株式会社 (青少年赤十字加盟校)※名省略 川内小学校、西原小学校、向花小学校、城南小学校、水引中学校、鹿屋東中学校、第一鹿屋中学校、花岡中学校、金峰中学校、加世田中学校、武中学校、清水中学校、吉野中学校、甲東中学校、鴨池中学校、南中学校、鹿児島高等学校、指宿高等学校、鹿児島女子高等学校
	プラッセだいわ鹿屋店	
12月18日(日)	ニシムタ加世田店	(赤十字奉仕団) 青少年赤十字賛助奉仕団、鹿屋市赤十字奉仕団、南九州市颯娃赤十字奉仕団、霧島市隼人赤十字奉仕団、鹿児島市赤十字奉仕団
	サンキュー隼人店	
12月24日(土)	山形屋周辺	青少年赤十字賛助奉仕団、鹿屋市赤十字奉仕団、南九州市颯娃赤十字奉仕団、霧島市隼人赤十字奉仕団、鹿児島市赤十字奉仕団
	天文館アーケード周辺	
12月25日(日)	イオン鹿児島店	

※順不同

※昨年度(平成27年度)日本赤十字社の国際活動実績

災害時の緊急救援や紛争地域での救援活動から復興支援、開発協力まで、世界58カ国、10地域に対して資金協力をを行い、世界13カ国、14の事業に延べ109名を派遣し活動を行いました。

海外たすけあいに寄せられた募金は、中東(シリア・イラク等)の紛争犠牲者への支援や洪水やサイクロンによる災害被災者への支援、アジア・アフリカ地域における保健医療支援事業等の支援として役立てられています。

錦江園

錦江園 秋祭りを開催!



気持ちの良い秋空の下、毎年恒例の秋祭りを開催しました。

今年も、地域の方々やボランティアの皆さまのご協力をいただき、ステージでの演目はフラダンスや太鼓など16種にも及びました。

また、玄関前では出店が並び、入居者の皆さんもご家族や職員と一緒に買い物を楽しんでいました。毎年恒例の抽選会では、これからの時期にぴったりのブランケットや温かい飲み物が冷めにくいサーモカップなどが景品でした。これで冬を温かく越せそうですね。



【ご参加いただいた皆様】

平川まちづくり協議会、谷山南部地区民生委員協議会、五位野町内会(五位野わかなる会)、浜平川町内会、福平ボランティア婦人の会、さつま飛天太鼓、さんは〜と・アロハ、鹿児島県青年赤十字奉仕団、鹿児島県青少年赤十字高校協議会

血液センター

はたちの献血キャンペーン

キャンペーン期間:平成29年1月1日(日)から平成29年2月28日(火)の2ヶ月間
主催:厚生労働省・都道府県・日本赤十字社

献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層に、献血に関する理解と協力をお願いしていきます。

はたちの献血キャンペーンは、昭和50年に第1回を実施し、長期に渡り継続しているキャンペーンです。



(昨年のキャンペーン風景)

400mL献血にご協力いただいた方に粗品プレゼント!!

また、初めて献血にご協力いただいた方にオリジナルクリアファイルプレゼント!! (数量限定)

献血施設の開所日変更のお知らせ

県民の皆様のご要望にお応えし、より多くのご協力をいただけますよう県内の献血施設は、平成28年7月1日(金)より日・祝を開所いたしております。

※平日にお休みを設けることになりましたので、ご注意ください。

献血プラザかもいけクロス

月・火・水・金・土・日・祝(木曜休み)

献血ルーム・天文館

月・火・水・木・土・日・祝(金曜休み)



献血プラザかもいけクロス



献血ルーム・天文館

例年、冬場(12月~3月)は、インフルエンザや風邪の流行等によって、献血できる方が少なくなり、全国的に輸血用血液製剤の在庫が減少いたします。

献血バスの行き先は「BC9 鹿児島」(<http://www.bc9.org/>)で検索できます。

皆様の献血へのご協力をお願いいたします。



赤十字救急法救急員資格を取得されている皆様へのお知らせ

赤十字救急法救急員資格取得者対象!!

赤十字救急員の資格には有効期限があります!



赤十字救急法救急員資格継続研修

平成27年度までに赤十字救急法救急員の資格を取得された方で資格取得後2年以上経過し、当該資格有効期間内の方はこの研修を受講していただくことにより資格をさらに5年間継続できます。

開催日:平成29年2月12日(日) 10:00~16:00

場所:赤十字会館 4階 赤十字教室 (鹿児島市鴨池新町1-5)

対象:平成27年度までに赤十字救急法救急員資格取得者で資格取得後2年以上経過し、当該資格有効期間内の方

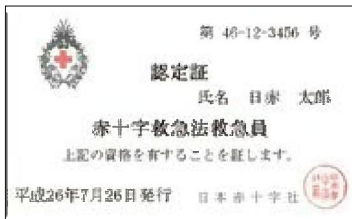
※有効期限が切れた方は受講できません。

定員:30名

受講費用:800円

申込み:受講を希望される方は、事前に下記へお申込みください。また、受講の際は、認定証が必要となります。紛失された方は、下記連絡先の事業推進課までお問い合わせください。

(表面)



(裏面)



有効期限は、認定証の裏面にあります。

最初の有効期限

延長された有効期限は平成34年7月25日まで



心肺蘇生とAEDの使い方



包帯法(骨折の固定など)

ハートラちゃんオリジナルペンを抽選で10名様にプレゼント!



【ペン仕様】
・筒部白色
・ボールペン4色(黒・赤・青・緑)+シャープペン



下記事項を明記の上、郵送・メール・FAXにて平成29年3月31日(金)までにご応募ください。

- ① お名前
- ② 郵便番号・ご住所
- ③ 電話番号
- ④ 年齢
- ⑤ 「赤十字かごしま」の入手先
- ⑥ 「赤十字かごしま」へのご意見・ご感想
または赤十字活動に対するご意見

〈応募先〉

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号
日本赤十字社鹿児島県支部組織振興課
TEL:099-252-0600
FAX:099-258-7037
E-mail: shibu-rc@po.minc.ne.jp

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※本プレゼントの応募を通じてお客様からご提供いただきました個人情報は、本プレゼントの運営に関すること以外の目的で使用することはありません。

ご自身や故人の思いを赤十字へ

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「個人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出を多くいただいております。

当県支部では、こうした尊いご意思に応えるために、遺産・相続財産の寄付などを承っております。また、これらの寄付金には非課税となる税制上の優遇措置があります。

詳しくは、日本赤十字社鹿児島県支部組織振興課までお問い合わせください。

 **日本赤十字社** 鹿児島県支部
Japanese Red Cross Society

 **099(252)0600**

URL: <http://www.kagoshima.jrc.or.jp/> E-mail: shibu-rc@po.minc.ne.jp

日赤鹿児島県支部

検索